

未来を拓く防災

高校生で防災士になる

中高生対象の一年コース東海防災青年塾第6期生募集中



本会が主宰する東海防災青年塾は、中高生を対象とする実践的防災スクールです。本塾の特色は、数々の防災知識やテクニックを習得しますが、それに加えて、広く危機管理に対応できる判断力を養い、愛を学んで豊かな心の人間形成を目的にしています。5月開講で翌年3月終了の一年コースで、その間に防災士養成講座にも参加いたします。青年塾の参加費は無料、さらに防災士資格のための諸費用も会で全額負担する特典付き。旧石巻市大川小学校や福島の市民放射能測定室の東北研修は忘れ得ぬ旅となるでしょう。現在、塾生の募集期間中に先着順。下記のメールから申し込んでください。定員あり。第1回開講日は、2020年5月3日日曜日午後2時から。毎月1回第一日曜日を予定。

なお2020年度から、成人女性を対象に「東海防災レディースハート」も開講します。同様に一年コースで募集中。防災士の資格にも挑戦します。東北研修も付いています。

申し込みは、メール iifykato@i.softbank.jp に氏名住所年齢学校学年 送信して下さい

NPO法人チームみらい中津川市防災市民会議（代表加藤吉晴）090-5454-8010

事務局住所：〒508-0006 中津川市落合2649

石巻市大川小学校の生徒が歌ってきた

校歌「未来を拓く」（作詞 富田博、作曲 曽我道雄）

1、風かおる
青い空
さくら咲く
胸をはれ
みがく知恵
くちびるに
われらいま
歴史を刻む

北上川の
ふるさとの空
日本んの子ども
大川小学生
明るい心
歌ひびかせて
きょうの日の
未来をひらく

2、船がゆく
青い波
手をつなぎ
輪をつくれ
はげむわざ
心に太陽
われらこそ
未来をひらく

太平洋の
寄せてくる波
世界の友と
大川小学生
鍛えるからだ
かがやかせ
あたらしい

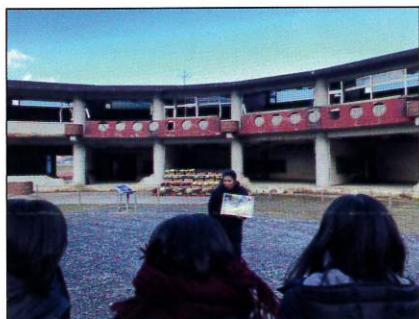
そんな子どもたちの声を聞こうと、今なお年間一万人以上の人人が訪れる大川小学校。

ここは、小さな命の意味を考えて祈り、未来を拓く防災に思いを馳せる場所

石巻市では、震災遺構として大川小学校の保存を決定し、周辺を整備する計画が進められています。そこで私たちは、賛同する皆さん方と共に、**この校舎を防災研修の場として、遠く離れた中津川市からも応援する署名活動と、震災遺構整備の一助にしていただくための市民募金活動を始めました。**

署名用紙は、ご希望の方に郵送するほか、六斎市の防災市民会議テントでも行っています。募金も同様です。振込の場合は下記まで、お願いします。なお、会に寄せられた募金は全額、石巻市に寄付させていただきます。

募金の振込先は、ゆうちょ銀行、記号12410、番号35684291、特定非営利活動法人チームみらい中津川市防災市民会議。問い合わせ先👉 iifykato@i.softbank.jp



(左上写真) 大川小学校の前で、遺族の語り部の方から話を聞く、東海防災青年塾の中高校生たち

(右上写真) 校庭の隅の壁に描いてある校舎全景校歌未来を拓くの題名も



(下の写真) 写真中央が大川小学校で、早めに道に出て高台に移動するかすぐ裏の山に駆け上がっていれば、一人も亡くならなかっただでしょう。学校の周りには、津波が来るまで、多くの住宅がありました。こんな素晴らしいジオラマ模型も、できました。